

令和6年度新潟大学農学部第3年次編入学試験
流域環境学プログラム・フィールド科学人材育成プログラム

小論文

国連が2001年から2005年に行った地球規模の生態系評価（ミレニアム生態系評価）の結果、「人間活動の環境負荷や天然資源の枯渇によって、地球上の生態系はもはや将来の世代を支える能力があるとはみなせない。しかし、政策や慣行の大幅な改革がなされ、今後、適切な行動をとれば多くの生態系サービスの劣化が回復可能。」との結論に達した。なお、本評価では、生態系サービスを①「供給サービス」、②「調整サービス」、③「文化的サービス」、④「基盤サービス」の4つに分類している。農業・林業が提供する生態系サービスのうち、あなたが関心をもつサービスを上記の①～④から1つ選び、具体的な事例を使って説明せよ。また、どのような「政策」あるいは「慣行」の改革が、あなたが選んだサービスの劣化を回復させるか、編入学を希望するプログラムで学びたいこと、あるいは学ぶであろうことと関連づけて論述せよ。ただし、全体を700～800字でまとめよ。